

## 「情報処理学会論文誌：数理モデル化と応用」の 編集にあたって

伊 藤 実<sup>†1</sup>

今年度 2 回目の TOM の発刊です。今号では、2010 年 12 月開催の MPS81 (九州大学) から 1 編、2011 年 3 月開催の MPS82 (宮崎) から 3 編、2011 年 5 月開催の MPS83 (岡山県立大学) から 5 編、および、研究会非連動の投稿論文 1 編の合計 10 編を掲載しています。そのうち 9 編はオリジナル論文、1 編は事例紹介論文です。今後も 4 カ月ごとの定期刊行を目標に掲載までの期間をできる限り短くするよう努力したいと思っていますので、TOM への積極的な論文投稿をお願いします。

少し先になりますが、年明け 3 月の MPS87 は鹿児島県指宿での開催を予定しています。風光明媚な温泉地ですので、ぜひ、TOM への投稿を検討してください。また、昨年 3 月には九州新幹線が博多から鹿児島まで全線開通していますので、飛行機ではなく、新幹線を利用するのにも一興かと存じます。論文投稿の申し込みの締切りは年明け 1 月上旬頃になると思います。

TOM31 の採録論文数/投稿論文数は 10/13 で、採択率は 77%となります。今号の採録論文 10 編の担当編集委員は、木谷友哉、栗原聡、小林聡、佐山弘樹、柴田直樹、関嶋政和、西野哲朗、棟朝雅晴、吉田稔、尹熙元となっています。

今号を見ても分かりますように、TOM に掲載される論文はコンピュータサイエンスの境界領域を含む非常に広範囲なものになっています。そのため広い分野に対応できるように多くの編集委員を必要としています。これまで慢性的に編集委員が不足している状態です。TOM では編集委員を常時募集していますので、自薦・他薦を問わず興味のある方は伊藤 (ito@is.naist.jp) までご一報ください。

本論文誌の配布はオンライン版のみとなっています。なお、論文誌の定期購読制度もあり

ますので、ぜひ、こちらをご利用ください。また、研究会開催記録、研究会登録案内、投稿案内などに関する最新の情報はすべて WWW ページ上に掲載しております。すべての情報は研究会ウェブページ (<http://www.ipsj.or.jp/sig/mps/>) よりたどることができますので、MPS 研究会および論文誌 TOM に関しては、そちらをご参照くださいますよう、お願い申し上げます。

<sup>†1</sup> 情報処理学会論文誌「数理モデル化と応用」編集委員長  
奈良先端科学技術大学院大学